

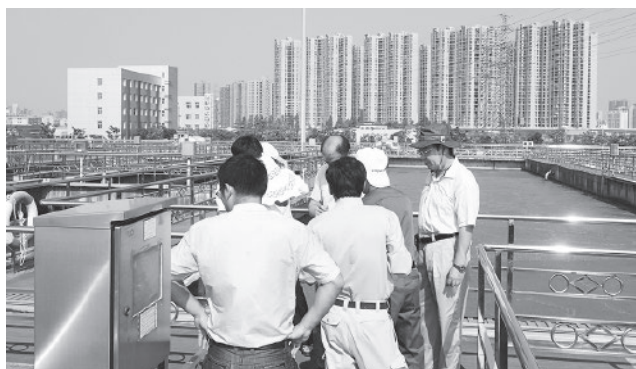
「JICA草の根技術協力事業」の 専門家派遣活動

1. はじめに

草の根技術協力事業「中国湖南省における都市污水处理場運転管理技術と住民の環境意識の向上のためのプロジェクト」(以下「本プロジェクト」という)は、滋賀県がJICA(独立行政法人 国際協力機構)に提案し、公益財団法人淡海環境保全財団がJICAと契約し、平成25年度から27年度の3年計画で実施している事業です。

2. プロジェクトの概要と目的

本プロジェクトは、污水处理分野と、環境教育分野に分けて活動しています。污水处理分野の活動では、中国湖南省の3処理場を対象污水处理場とし、現状よりも効率的な污水处理場の運転管理の向上を実現させることを目的としています。また、環境教育分野の活動では、污水处理場や河川に流入する汚濁物の低減を目的とし、適正な下水道の利用に関する啓発の実施と普及を目的とし、滋賀県の高度な污水处理に関する技術や、環境教育実施の実績をもって、滋賀県での研修および現地への専門家派遣により支援活動を実施しています。



3. 活動実績内容

1) 污水处理分野の活動概要

初年度の滋賀県からの専門家派遣は、湖南省の対象

污水处理場を選定し、現地調査を行い、運転管理状況等を把握しました。滋賀県での研修では、日本における污水处理場の運転管理の手法を紹介し、中国の状況と比較することで課題を抽出、整理し改善点、改善方法およびそのプロセスをまとめた行動計画書の作成等を支援しました。また、2年目の専門家派遣では、作成された行動計画書の進捗状況を確認し、実施による課題等の解決策への助言活動を行いました。

2) 環境教育分野の活動概要

初年度の滋賀県からの専門家派遣は、湖南省の対象校を選定し、滋賀県での研修では、草津市内の小中学校で実施されている環境教育実習の視察や、滋賀県が実施している普及啓発事業実施内容を紹介し、環境教育用の小冊子の作成、污水处理場における普及啓発用パンフレットの作成等を支援しました。また、2年目の専門家派遣では、環境教育実習の実施小中学校への訪問や作成されたパンフレットを使用した污水处理場の見学案内状況を視察し、先生や児童の感想や意見を聞き、また問題点を議論し解決策の助言等の活動を行いました。



4. 今後の活動

本プロジェクトの最終年度の平成27年度は、行動計画書に基づき湖南省で実施された成果の評価、環境教育実習の効果測定の実施を行います。その後、本プロジェクトの効果が認められ湖南省全体に普及することを目標に支援活動を実施していきます。